

生活支援コーディネーター発行

地域の支え合い通信



麻生・太平百合が原・拓北・あいの里・篠路 地区版

2017年



第1号

平成27年度の介護保険改正によって、介護予防給付の一部である介護予防訪問介護及び通所介護は、市が実情に応じた取組を行うことができる「介護予防・日常生活支援総合事業」へ移行されることとなり、ボランティアなど地域の多様な主体を活用しながら、高齢者を支援していくこととなりました。

札幌市では、地域住民が主体となった生活支援・介護予防サービスの充実が図れるよう「札幌市生活支援体制整備事業」を実施し、札幌市社会福祉協議会へ委託。これを受け、札幌市北区社会福祉協議会は、生活支援コーディネーターを配置し、地域の互助を高め、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進めています。

生活支援コーディネーターは、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していく地域における生活支援等の体制整備に向けた調整役です。

今年10月に麻生地区、太平百合が原地区、拓北・あいの里地区、篠路地区を担当する「第2層生活支援コーディネーター」が配置されました。

名称だけでは何をしているのか少しわかりにくい生活支援コーディネーター活動をこの通信では、紹介していきます！

地域活動・地域資源を知る！

まずは、「担当地区の地域活動・地域資源を知る」ことに取り組んでいます。参加させていただいた活動をいくつかご紹介します！

新規登録予定サロンに

訪問しました！



札幌市・区社会福祉協議会で
行っているふれあい・いきいき
サロンに新規登録予定のサロン
を訪問しました。

皆さん笑顔で「この集まりに
来てるから元気なのよ！」と話
していて、「集いの場」の重要性
を感じました。

ふまねっと教室見学！



篠路地区東茨戸にある特別養護老人ホーム福寿園で介護予防センター篠路が協力して開催したふまねっと教室を見学してきました。この教室は、福寿園で行っていたデイサービスの実施を休止したことに伴い、そのスペースを活用して地域の方が参加できる活動として11月14日第1回目の開催となりました。

同敷地内にある軽費老人ホーム茨戸ライラックハイツの居住者の方と地域の高齢者の方が一緒に笑顔でふまねっとに取り組んでいるのが印象的でした。

老人クラブで事業説明をさせていただきました！

生活支援コーディネーター活動の一環として地域で活動されている皆様へ「生活支援体制整備事業」をご理解いただくため事業説明をさせていただきます。

老人クラブ役員の方から身近な支え合い活動に興味はある、パークゴルフだけではない活動もしたい、などのお声もいただいております。

身近な地域での支え合い活動を推進し、地域の皆様と共に支え上手・支えられ上手の地域づくりを目指していきます。



その他にも・・・

地域で活発に活動されている活動者さんに活動について取材させていただく

などしています！

今後も地域で行われている活動に参加させていただきたく思っております！
「生活支援コーディネーターって何？教えて！」
という老人クラブやサロン、単位町内会など地域の集まりがありましたら、
お気軽にご連絡ください！

【お問い合わせ先】

札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目北区役所 1階

☎ 757-2482

担当) 生活支援コーディネーター 佐藤

